

龍ヶ崎市コミュニティ施設・教育センター 長寿命化計画（個別施設計画）

令和３年３月

龍ヶ崎市

目 次

1	背景・目的等	1
	(1) 背景	1
	(2) 目的	1
	(3) 計画の位置付け	1
	(4) 計画期間	1
	(5) 対象施設	1
2	施設の実態	2
	(1) 施設の配置状況	2
	(2) 対象施設一覧	3
	(3) 施設の利用状況	4
	(4) 施設の劣化状況	6
	(5) 対策の優先順位の考え方	8
	(6) 施設改修等履歴	9
3	施設整備の基本的な方針等	13
	(1) 施設整備の基本的な方針	13
	(2) 改修等の基本的な方針	14
	(3) 目標使用年数の設定	14
4	将来の整備コスト	15
5	施設整備計画	16
6	継続的運営方針	18
	(1) 施設現況の把握	18
	(2) 施設情報の整備	18
	(3) 中期5か年保全計画（中期事業計画）	18
	(4) 維持管理業務の効率化	18
	(5) 省エネルギーの実践	18

I 背景・目的等

(1) 背景

本市では、市が保有・管理する学校、コミュニティ施設、図書館などの公共建築物（以下、「公共施設」という。）及び道路、下水道などの社会基盤施設（以下「インフラ」という。）の管理運営や維持更新を長期的・戦略的に行っていくため、平成25年2月に「龍ヶ崎市公共施設再編成の基本方針」を策定しました。さらに、平成28年3月には、龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例第9条に基づく本市の公共施設の管理指針、及び総務省通知の「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」の要件を満たす「龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画」を策定し、本市の公共施設及びインフラ（以下「公共施設等」という。）を対象に、市の財産の保有状況を把握・分析し、維持更新費用の見込みを明らかにしつつ、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための基本的な方針を整理しています。

(2) 目的

前述した背景を踏まえ、「龍ヶ崎市コミュニティ施設・教育センター長寿命化計画（個別施設計画）」は、本市が所管するコミュニティセンター（13施設）・市民交流プラザ・市民活動センター・教育センターを対象に、当該施設が果たしている役割や機能、利用状況などを整理した上で、施設全体の老朽化の状況等を把握し、原則、長寿命化を視野に、総合的・中長期的な視点で施設の修繕や更新等の対策や実施時期、その対策に必要な費用の概算などを明らかにするものとします。

また、市全体の公共施設等のトータルコスト（財政負担）の軽減・平準化も考慮し、個別施設の将来的な施設の在り方を踏まえた上で、各施設の改修等の優先順位を検討し、利用者が安全・安心かつ継続的に施設を利用できるようにすることを目的として、本計画を策定します。

(3) 計画の位置付け

本計画は、国がインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進するために、平成25年11月に策定した「インフラ長寿命化基本計画」及び本市の公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための基本的な方針を示した「龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画（2015～2051年度）」に基づき、本市が所管するコミュニティセンター（13施設）・市民交流プラザ・市民活動センター・教育センターを対象とした個別施設の長寿命化計画と位置付けています。

(4) 計画期間

本計画の計画期間は、令和3（2021）年度から令和33（2051）年度までの31年間とします。ただし、この期間内であっても、人口動態、社会経済情勢等の変化や国等の補助制度などの動向に弾力的に対応するため、適宜計画を見直すものとします。

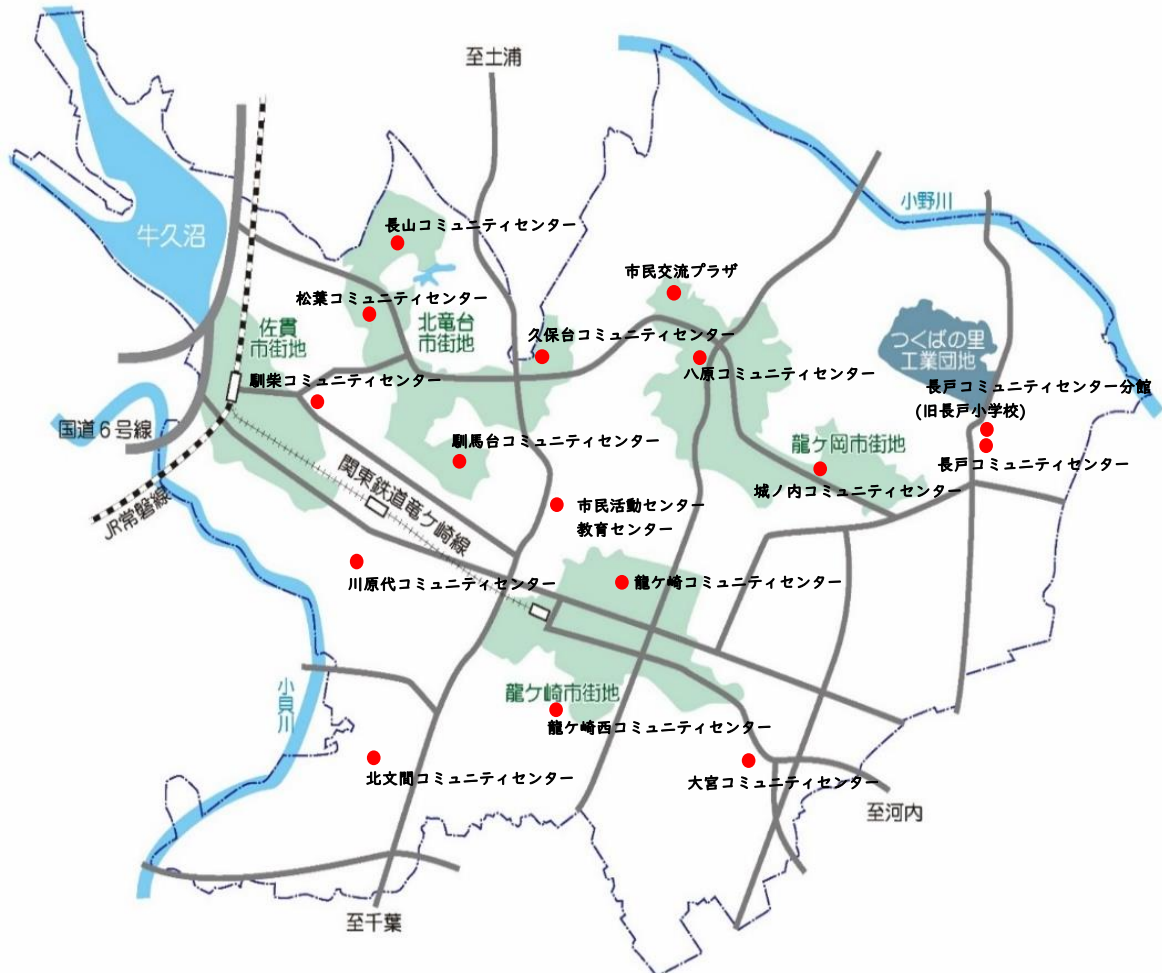
(5) 対象施設

龍ヶ崎市が保有するコミュニティセンター（13施設）・市民交流プラザ・市民活動センター・教育センターを対象とします。なお、同施設内に立地する屋外倉庫及び簡易な工作物等は、本計画の対象から除くものとします。

2 施設の実態

(1) 施設の配置状況

図2-1 コミュニティ施設・教育センターの配置状況



(2) 対象施設一覧

施設名称	建築年度	築年数	構造	階数	耐震	延床面積 (㎡)	備考
松葉コミュニティセンター	1985	35	S	2	新	503	
長戸コミュニティセンター	1985	35	S	2	新	503	
長戸コミュニティセンター分館	1966	54	RC	2	改修済	2,896	※旧長戸小学校校舎の一部を活用
大宮コミュニティセンター	1986	34	S	2	新	502	
北文間コミュニティセンター	1987	33	S	2	新	502	
馴柴コミュニティセンター	1988	32	RC	2	新	1,029	
長山コミュニティセンター	1990	30	S	2	新	505	
川原代コミュニティセンター	1990	30	S	2	新	501	
八原コミュニティセンター	1991	29	S	2	新	504	
龍ヶ崎コミュニティセンター	1995	25	S	1	新	510	
龍ヶ崎西コミュニティセンター	1998	22	S	1	新	520	
久保台コミュニティセンター	1998	22	S	2	新	512	
馴馬台コミュニティセンター	2000	20	S	2	新	521	
城ノ内コミュニティセンター	2006	14	S	2	新	519	
市民交流プラザ	1997	23	W	1	新	406	
市民活動センター	1983	37	RC	2	新	719	※教育センターとの複合施設
教育センター	1973	47	RC	2	新	1,180	※市民活動センターとの複合施設 ※S53増築

※築年数は、令和2（2020）年度での年数としています。

※長戸コミュニティセンター分館の構造等は、旧長戸小学校校舎の内容を記載しています。

【凡例】

構造 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造 RC：鉄筋コンクリート造 S：鉄骨造 W：木造
CB：コンクリートブロック造

耐震 新：新耐震基準 改修済：旧耐震基準・耐震改修済

有：旧耐震基準・診断の結果耐震性あり 旧：旧耐震基準・耐震補強未実施

(3) 施設の利用状況

表2-1 コミュニティ施設・教育センターの利用者数

施設名称	H27	H28	H29	H30	R元
松葉コミュニティセンター	20,738	20,922	20,942	22,060	18,535
長戸コミュニティセンター	5,225	4,324	4,257	3,810	2,972
長戸コミュニティセンター分館	3,129	5,831	5,902	6,339	7,420
大宮コミュニティセンター	7,690	8,073	7,865	7,424	6,044
北文間コミュニティセンター	8,204	7,820	8,356	7,032	6,014
駒柴コミュニティセンター	36,677	31,630	33,127	32,864	29,323
長山コミュニティセンター	23,195	20,355	20,438	20,696	17,262
川原代コミュニティセンター	10,593	11,410	11,798	11,293	10,203
八原コミュニティセンター	17,566	16,320	16,667	14,918	12,669
龍ヶ崎コミュニティセンター	14,983	15,569	15,304	14,544	13,424
龍ヶ崎西コミュニティセンター	14,626	15,385	14,609	14,138	12,353
久保台コミュニティセンター	16,786	16,709	15,509	14,455	13,525
駒馬台コミュニティセンター	12,984	13,164	12,686	12,064	11,053
城ノ内コミュニティセンター	15,654	13,303	12,554	11,979	10,218
市民交流プラザ	-	2,897	7,740	9,722	10,514
市民活動センター	22,071	20,668	23,692	25,376	24,451
教育センター	2,587	3,398	4,663	6,094	5,425

図2-2 コミュニティセンターの利用者数

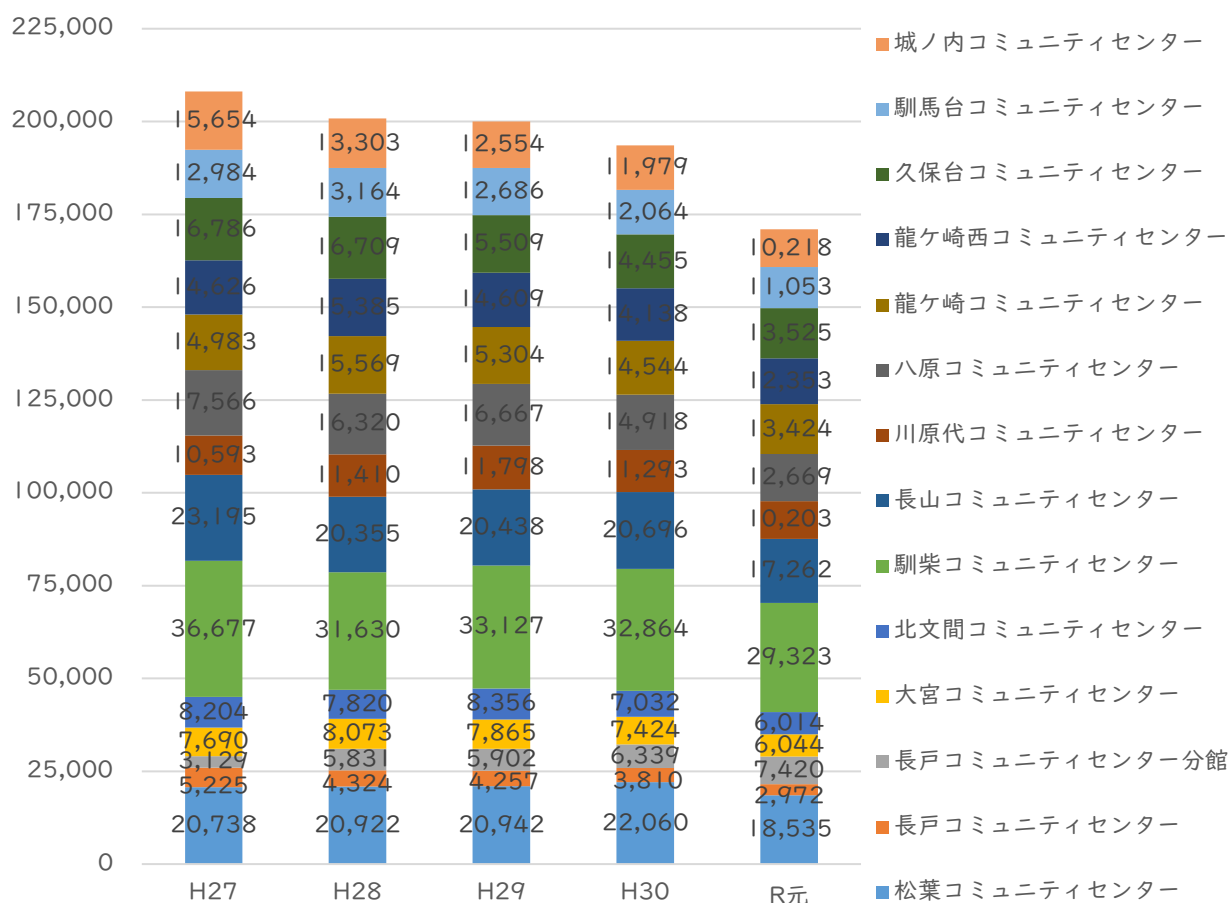
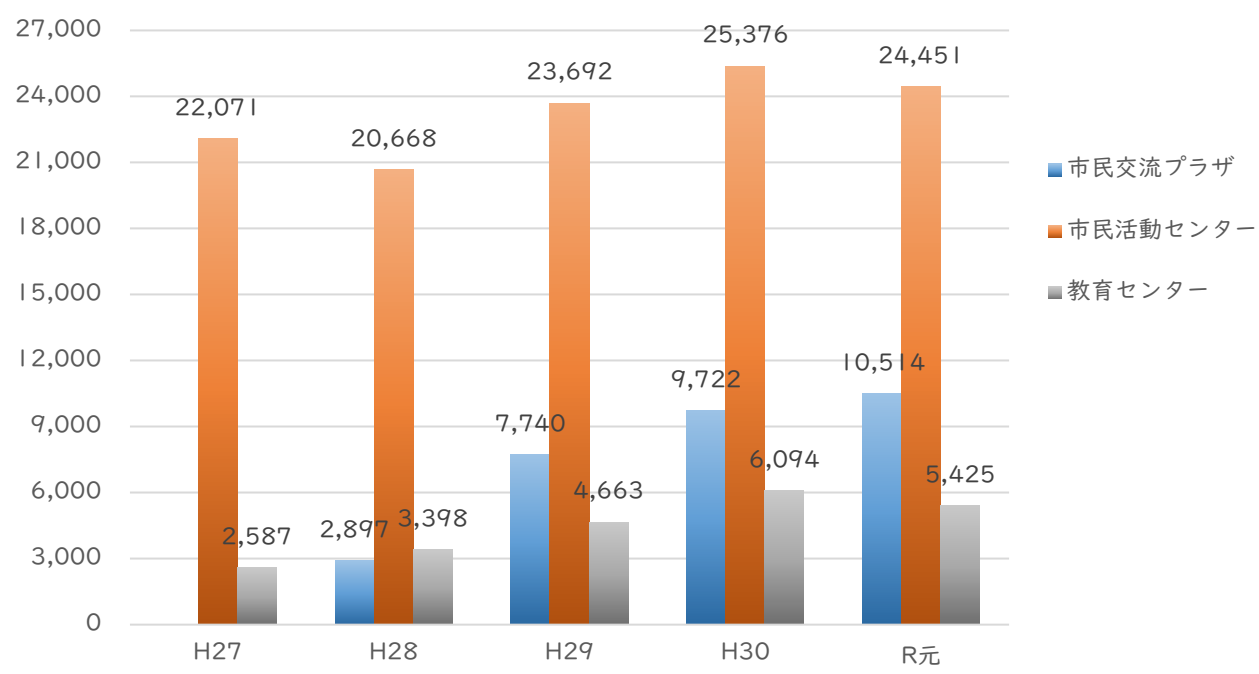


図2-3 市民交流プラザ・市民活動センター・教育センターの利用者数



(4) 施設の劣化状況

施設の劣化状況の把握と改修等の優先順位を検討するため、建物の内外及び設備など5項目について、目視による劣化状況調査を行いました。劣化状況調査の調査項目を表2-2に示します。

表2-2 調査項目

1 屋上・屋根の調査項目（目視による調査）		
(1)	屋上 ※立上含む	屋上面の劣化状況及び損傷の状況 (アスファルト防水) (シート防水) (塗膜防水)
	屋根	金属屋根の劣化及び損傷の状況 (錆・腐食)
(2)	笠木	笠木の劣化状況及び損傷の状況 (モルタル) (金属製)
(3)	ルーフトレン	取付け状況
(4)	縦樋	樋の劣化状況及び取付け状況
(5)	フェンス	腐食・錆の発生、支柱のぐらつき等
2 外壁の調査項目（目視調査による評価）		
(1)	外壁仕上材等	外壁仕上材の劣化及び損傷の状況 (塗り仕上) (タイル・石張り) (金属系パネル) (セメント系パネル)
(2)	外部建具	サッシ等の劣化及び損傷の状況
(3)	軒天井	軒天の劣化及び損傷の状況
(4)	手摺	腐食・錆の発生、支柱のぐらつき等
(5)	縦樋	樋の劣化及び取付け状況
3 内部仕上の調査項目 (経過年数による評価を基本とし、目視調査結果により補正)		
(1)	床（仕上）	仕上材の劣化及び損傷の状況 (磨耗・割れ・剥がれ)
(2)	壁（仕上）	仕上材の劣化及び損傷の状況 (塗装の剥がれ)
(3)	天井	仕上材の劣化及び損傷の状況 (たわみ・脱落)
(4)	内部建具	内部建具の劣化及び損傷の状況 (がたつき・面材の劣化)
(5)	造作家具	仕上材の劣化及び損傷の状況
4 電気設備の調査項目 (経過年数による評価を基本とし、目視調査結果により補正)		
(1)	照明 キュービクル 分電盤 各種配線	各設備機器の劣化及び損傷の状況
5 機械設備（換気設備・排水設備）の調査項目 (経過年数による評価を基本とし、目視調査結果により補正)		
(1)	空調設備 換気設備 受水槽 各種配管	各設備機器の劣化及び損傷の状況

◇劣化状況調査の評価基準

劣化状況調査の結果は表2-3に示すとおり、AからDの4段階で評価を行います。

表2-3 劣化状況調査の評価基準

1 目視による評価

(屋根・屋上、外壁)

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化 (安全上、機能上問題なし)
C	広範囲に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

2 経過年数による評価

(内部仕上、電気設備、
機械設備)

評価	基準
A	20年未満
B	20～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

◇健全度の算定

上記の評価は表2-4の「①部位の評価点」を用いて点数化します。各部位の評価に「②部位のコスト配分」を乗じて、総和を60で割ることで「③健全度」を算出します。なお、健全度は100点満点とし、数値が大きいほど健全、小さいほど劣化が進んでいることを示します。

表2-4 老朽化状況調査の結果の点数化

①部位の評価点

評価	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分

部位	配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

③健全度

総和(部位の評価点×部位のコスト配分)÷60

◇施設別劣化状況の評価結果

表2-5 施設別劣化状況評価結果

建物基本情報							劣化状況評価					
施設名称	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度 (100点満点)
				西暦	和暦							
松葉コミュニティセンター	S	2	503	1985	S60	35	A	B	A	B	B	86
長戸コミュニティセンター	S	2	503	1985	S60	35	B	B	C	B	B	61
長戸コミュニティセンター分館	RC	2	2,896	1966	S41	54	B	B	B	C	C	66
大宮コミュニティセンター	S	2	502	1986	S61	34	A	A	B	B	B	84
北文間コミュニティセンター	S	2	502	1987	S62	33	A	A	B	B	B	84
馴柴コミュニティセンター	RC	2	1,029	1988	S63	32	B	A	A	A	B	94
長山コミュニティセンター	S	2	505	1990	H2	30	A	B	A	B	B	86
川原代コミュニティセンター	S	2	501	1990	H2	30	A	B	A	B	B	86
八原コミュニティセンター	S	2	504	1991	H3	29	A	A	B	B	B	84
龍ヶ崎コミュニティセンター	S	1	510	1995	H7	25	B	B	B	B	B	75
龍ヶ崎西コミュニティセンター	S	1	520	1998	H10	22	B	B	B	B	B	75
久保台コミュニティセンター	S	2	512	1998	H10	22	B	B	B	B	B	75
馴馬台コミュニティセンター	S	2	521	2000	H12	20	A	B	B	B	B	77
城ノ内コミュニティセンター	S	2	519	2006	H18	14	A	A	B	A	A	90
市民交流プラザ	W	1	406	1997	H9	23	B	B	A	A	A	90
市民活動センター	RC	2	719	1983	S58	37	A	B	B	C	B	72
教育センター	RC	2	1,180	1973	S48	47	A	B	B	C	B	72

(5) 対策の優先順位の考え方

当市の公共施設は、地域ごとの設置となっている小中学校やコミュニティセンターを除き、同種の施設は少ない状況であるため、個別施設の劣化状況を基本として優先順位を付け、施設の修繕を行っています。

今後も個別施設の劣化状況等に応じた優先順位による計画的な予防保全の考え方を基本としつつ、中長期的には、当市で設定している公共施設の管理の方向性を検討するための評価指標を活用するなど、総合的な視点で優先順位を付け、施設の大規模改修のほか、多機能化や複合化なども含めた個別施設の対策を行っていきます。

【参考】公共施設の管理の方向性を検討するための評価指標

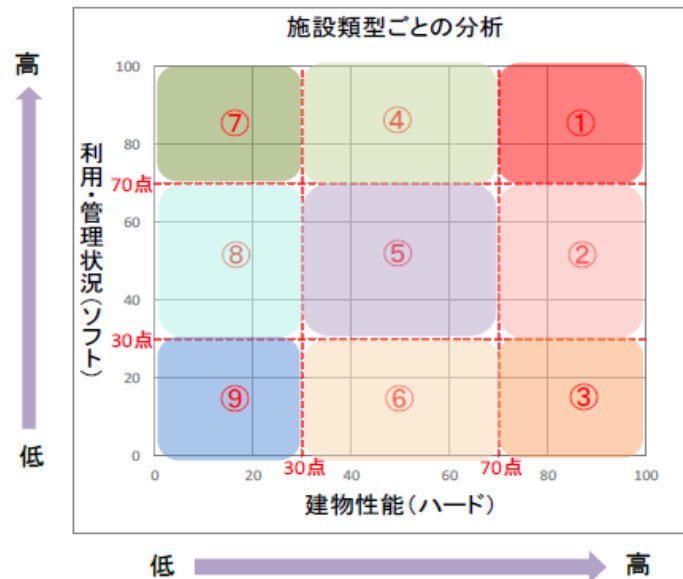
1 評価指標

評価指標は、ハード面とソフト面に分け、「ハード面」は建物の機能や性能、「ソフト面」は建物の利用状況や管理運営状況をそれぞれ点数化します。

評価軸		考え方	評価の着目点
ハード (100点満点)	建物状況	提供サービスの内容に係わらず、入居する建物の方に着目した評価を行うための評価軸として設定	・築年数、耐震性 ・バリアフリー化 ・環境配慮
	防災性状況	災害時の避難所としての機能を評価するための評価軸として設定	・避難拠点機能 ・風水害危険性 ・防災拠点ポテンシャル
	拠点性状況	現状のサービス内容や効率性に係わらず、将来的な拠点としての可能性を評価するための評価軸として設定	・施設特性 ・施設規模 ・立地特性
ソフト (100点満点)	運営状況	利用状況を評価するための評価軸として設定	・稼働時間
	稼働状況	施設の稼働を評価するための評価軸として設定	・稼働率
	コスト状況	施設の運営に必要なコスト面を評価するための評価軸として設定	・維持管理コスト ・運営コスト

2 評価方法

施設の建物性能（ハード面）及び利用・管理状況（ソフト面）を数値化し、評価結果を右記「施設類型ごとの分析」のように、9つのマトリックスに分類し、各分類別に「施設管理の方向性の目安」が示されます。



施設管理の方向性の目安

分類	評価結果（施設管理の方向性の目安）
①	ハード、ソフトともに高得点であるため、建物や業務サービスを現状維持する
②	ハードは高得点なものの、ソフトが中得点であるため、業務サービスの向上を検討する
③	ハードは高得点なものの、ソフトは低得点であるため、利用形態の見直し・用途の変更、業務規模縮小（他用途との複合化）を検討する
④	ソフトは高得点なものの、ハードは中得点であるため、建物の適正な管理を検討する
⑤	ハード、ソフトともに中得点であるため、建物の適正な管理に加え業務サービスの向上を検討する
⑥	ハードは中得点であり、ソフトは低得点であるため、建物の適正な管理に加え、利用形態の見直し・用途の変更、業務規模縮小（他用途との複合化）を検討する
⑦	ソフトは高得点なものの、ハードは低得点であるため、建替えや他施設との複合化等により業務サービスを維持する
⑧	ソフトは中得点であり、ハードは低得点であるため、業務サービスの向上に加え、他施設との複合化や規模縮小による建物の建替え、他施設への業務サービス機能の移転を検討する
⑨	ハード、ソフトともに低得点であるため、状況によっては廃止、除却（売却）を検討する

(6) 施設改修等履歴

【凡例】 建築改修：● 電気設備改修：◆ 給排水・空調設備改修：▲ その他改修：○

施設名称	建築年度	築年数	改修履歴									
			1985～2000				2001～2010				2011～2020	
松葉コミュニティセンター	1985	35								調理室改修2010● 空調更新2011▲ 外壁・屋根改修2012● 内装改修2014● 消防設備等修繕2016○ 高天井部非常照明等交換2016◆ 外灯器具交換2016◆ 給湯室エアコン交換2016▲ トイレ改修工事2016▲ LED賃貸借2016◆ 誘導灯・非常照明等更新2017◆		
長戸コミュニティセンター	1985	35								下水道接続工事2008▲ 外壁・屋根塗装2013● 高天井部非常照明等交換2016◆ LED照明器具賃貸借2016◆ 誘導灯・非常照明等更新2017◆ トイレ改修2018▲		
長戸コミュニティセンター分館	1966	54								●校舎塗装工事1995 ○駐車場舗装工事（アスファルト舗装）1996 ◆GR付PAS設置工事1996 ▲冷房機設置工事1996 ○グラウンドネットフェンス設置工事1998 ▲給水設備改修工事（県南水道接続）2000 ●大規模改修工事（耐震補強等）2002 ●配膳室修繕工事2004 ○門扉設置工事2004 ●屋上外壁改修工事2008		
大宮コミュニティセンター	1986	34								給水装置交換2006▲ 屋根改修2006● 外部柱梁改修2008○ 空調機改修2010▲ 浄化槽改修2013▲ 外壁・屋根塗装2014● 高天井部非常照明等交換2016◆ LED照明器具賃貸借2016◆ 誘導灯・非常照明等更新2017◆ トイレ改修2017▲ 畳表替2018○ 防災井戸滅菌器等カバー設置2018▲ 内装改修工事2020●		
北文間コミュニティセンター	1987	33								●外壁塗装1996 トイレ修繕2008▲ 外壁・屋根塗装2013● 消防設備改修2014○ 浄化槽改修2014▲ 内装改修2015● 消防設備等修繕2016○ 避難誘導灯・非常照明等更新2017◆ LED照明器具賃貸借2017◆ トイレ改修工事2018▲		

施設名称	建築 年度	築年数	改修履歴																		
			1985～2000				2001～2010				2011～2020										
馴柴コミュニティ センター	1988	32					遮光フィルム貼付修繕2007○ 空調設備更新2007▲ 受変電設備設置2008◆ 空調設備改修2008▲ 空調設備更新2009▲ 改修工事2012● 消防設備修繕工事2013○ 内装改修2013● 太陽光パネル及び蓄電池設置工事2013◆ 空調機更新2014▲ 照明器具交換工事2015◆ 調理室給湯器修繕2016▲ 高天井非常照明等交換工事2016◆ LED照明器具賃貸借2016◆ 塗装工事2017● 避難誘導灯・非常照明等更新工事2017◆ トイレ改修工事2017▲ 防災井戸滅菌器等カバー設置2018▲ 談話ホールバリアフリー工事2018● 畳交換2019○ アプローチ解体及び駐車場整備工事2019○ カーテン更新工事2020○														
長山コミュニティ センター	1990	30								非常階段塗装改修工事2011● 外壁及び屋根塗装工事2012● 内装改修工事2013● 空調機更新工事2013▲ 湯沸器交換2014▲ 駐車場改修工事2014○ 高天井部非常照明等交換工事2016◆ LED照明器具賃貸借2016◆ 誘導灯・非常照明等更新工事2017◆ トイレ改修工事2017▲											
川原代コミュニ ティセンター	1990	30					●外壁塗装工事1996 ▲水道引込工事1996 ●外壁塗装工事2004 災害復旧工事（外壁等）非常階段分2011● 災害復旧工事（外壁等）2011● 内装改修工事2014● 空調機更新工事2014▲ 消防設備等修繕2016○ LED照明器具賃貸借2016◆ 誘導灯・非常照明等更新工事2017◆ トイレ改修工事2017▲ 浄化槽改修工事2017▲ 畳表替2018○														
八原コミュニティ センター	1991	29								空調機更新工事2014▲ 消防設備等修繕2016○ 外灯器具交換工事2016◆ 塗装工事2017● 高天井非常灯・感知器等2017◆ 避難誘導・非常照明等更新工事2017◆ トイレ改修工事2017▲ LED照明器具賃貸借2017◆ 防災井戸滅菌器等カバー設置2018▲											
龍ヶ崎コミュニ ティセンター	1995	25								空調設備更新2015▲ LED照明器具賃貸借2016◆ 避難誘導灯・非常照明等更新2017◆ トイレ改修2017▲ 防災井戸滅菌器等カバー2018▲											

施設名称	建築 年度	築年数	改修履歴											
			1985～2000				2001～2010				2011～2020			
龍ヶ崎西コミュニティセンター	1998	22								自動ドア修繕2015○ 高天井非常灯・感知器等2017◆ 避難誘導灯・非常照明等更新2017◆ LED照明器具賃貸借2017◆ 防災井戸滅菌器等カバー設置2018▲ 空調機更新2018▲ 非常放送・自火報受信機更新2019○ トイレ改修工事2019▲				
久保台コミュニティセンター	1998	22								視覚障がい者誘導用ブロック交換工事2010○ 消防設備等修繕2016○ 調理室給湯器2016▲ 外灯器具交換工事2016◆ 非常階段改修工事2017● 高天井非常灯・感知器等2017◆ 誘導灯・非常照明等更新工事2017◆ LED照明器具賃貸借2017◆ 空調機更新工事2018▲ 非常放送・自火報受信機更新2019○ トイレ改修2019▲ 外壁・屋根塗装工事2020●				
馴馬台コミュニティセンター	2000	20								●改修工事1993 ◆冷暖房電気設備工事1994 ●倉庫増築工事1997 消防設備等修繕2016○ 非常階段塗装工事2016● 塗装工事2017● 高天井非常灯・感知器等2017◆ 避難誘導灯・非常照明等更新2017◆ LED照明器具賃貸借2017◆ 空調機更新工事2020▲				
城ノ内コミュニティセンター	2006	14								避難誘導灯・非常照明等更新2017◆ 防災井戸滅菌器等カバー設置2018▲ GHPコンプレッサー等修繕2018▲ 畳交換2019○				
市民交流プラザ	1997	23								市民農園管理棟外壁塗装工事2012● 龍ヶ岡市民農園クラブ棟改修工事2013● 龍ヶ崎市市民交流プラザ改修工事2016● 市民交流プラザトイレ改修工事2016▲ 市民交流プラザ等防犯カメラ設置工事2016○ 平成30年度市民交流プラザ改修工事2018● 市民交流プラザLED照明化工事2019◆				
市民活動センター	1983	37								●改修工事1993 ▲冷暖房電気設備工事1994 ▲空調機器購入1994 ▲中央公民館漏水改修工事2006 OAフロア設置工事2011● 空調機更新工事2014▲ 和室改修工事2015● 防犯カメラ設置工事2016○ 外壁・屋上防水改修工事2018● 暖房便座取付け工事2018▲ LED照明化工事2019◆ 下水道接続工事2020▲				

施設名称	建築 年度	築年数	改修履歴									
			1985～2000				2001～2010				2011～2020	
教育センター	1973	47				○フェンス設置工事1990						
						●施設改修工事1993						
						●外壁等改修工事1999						
						●改修工事1999						
										○消防設備修繕工事2003		
										○ガラス破損修繕2004		
										○相談室スクリーン破損修繕2004		
										○サッシガラス破損修繕2005		
										▲漏水改修工事2005		
										○畳表替え修繕（4.5畳）2006		
										○サッシガラス破損修繕2008		
						窓ガラス修繕（1階廊下）2010○						
										消防設備改修工事2011○		
										配管漏水修繕2012▲		
										エアコンリモコン修繕2012○		
										防火扉修繕2014○		
										ガラス修繕2015○		
										屋内消火栓設備用ホース交換2015○		
										床改修工事2016●		
										空調設備更新工事2016▲		
										外壁・屋上防水改修工事2018●		
										トイレ改修工事2018▲		
										消火補給水槽更新工事2020○		

※主な改修等について記載しています。

3 施設整備の基本的な方針等

(1) 施設整備の基本的な方針

龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画 《公共施設マネジメントの基本方針》

【基本方針1】総量の削減

推計結果によると、本計画期間内（令和33（2051）年までの37年間）に今ある全ての公共施設を更新した場合の財源不足累計額は360億円程度に達し、財政的に維持できる公共施設は40％程度であることが分かりました。さらに、今後の生産年齢人口の減少による収収減等により、これまでと同水準の投資的経費を維持することさえ難しいことが予想されます。

このため、効果的・効率的な管理運営や長寿命化の取組を推進することで所要財源を圧縮しつつ、公共施設の削減幅を抑制し、公共施設の延床面積30％削減を目指すこととします。

【基本方針2】既存施設の有効活用

公共施設の設置場所や利用時間及び物理的・構造的な面から、稼働率が低い、または維持管理コストが高い公共施設に対しては、これまでの利用形態及び運営形態の改善、新たな行政需要への対応などを踏まえた他用途への転用など、既存施設の有効活用を推進します。

【基本方針3】効果的・効率的な管理運営

本市は、これまでもファシリティマネジメントの取組による良好な施設管理と委託料の削減などで効果をあげてきました。今後はさらに取組を強化するとともに、市民ニーズの動向把握に努め、市民ニーズの充足に必要な運営に改めます。

また、必要性の高い公共サービスを提供する公共施設は、災害発生時にも重要な役割を担うことが考えられるため、防災機能の強化を図ります。

龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画 施設分類編 《個別施設の基本方針》

1. 総量の削減

- ・コミュニティセンターは市内13地区（旧小学校区ごと）に設置され、地域住民との協働のまちづくりや地域防災には欠かせない施設です。

将来の更新時等には、未利用施設の活用や他の施設との複合化等により適正な規模を検討します。

- ・（仮称）市民交流プラザ及び教育センターは、将来の更新時等には、未利用施設の活用や他の施設との複合化等により適正な規模を検討します。
- ・市民活動センターは、市の最上位計画である「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」（平成23年度～平成28年度）で主要な市民活動支援施設として位置づけられています。将来の更新時等には、未利用施設の活用を検討します。

2. 既存施設の有効活用

- ・コミュニティ施設は、稼働率調査を実施し、稼働率の低いスペースについては利用形態を見直します。
- ・コミュニティ施設及び教育センターは、法定点検や公共施設点検チェックなどにより、施設の安全性や品質の維持・向上に努めます。

3. 効果的・効率的な管理運営

- ・コミュニティ施設は、維持管理費を分析し、各種コスト削減対策を検討するとともに、計画的な予防保全により施設の長寿命化を図ります。

(2) 改修等の基本的な方針

計画的な予防保全により施設の長寿命化を図ります。

計画的な予防保全を行うことにより、施設の不具合による被害のリスクを緩和し施設の安全性を高めるとともに、中長期的に施設の維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図ることができます。さらに、適切な時期に施設の長寿命化改修を行うことにより、コストを抑えた上で、建替えによらず施設の機能や性能の向上を図ることもできます。

(3) 目標使用年数の設定

耐用年数とは、建築物や設備が年月の経過に伴い使用に耐えなくなるまでの年数です。公共施設は、施設の耐久性能による物理的な耐用年数だけでなく、施設に対する需要が減少するなど機能的な観点から解体することが多くあります。長寿命化改修は、施設の物理的な不具合の修繕に加え、機能や性能を現在求められる水準まで引き上げることで、施設の物理的寿命だけでなく、機能的耐用年数も伸ばす考えです。

「龍ヶ崎市公共施設再編成の第2期行動計画」において、本市の保有する鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造の公共施設の目標使用年数は60年をベース値としていますが、目標使用年数の延長による経費削減と、財政負担の平準化を図るために長寿命化改修を行い、目標使用年数をベース値より長い80年とします。

なお、軽量鉄骨造及び木造の公共施設の目標使用年数は40年をベース値としていますが、同様の考え方により、目標使用年数をベース値より長い50年とします。

※ コンクリートブロック造は、「龍ヶ崎市公共施設再編成の第2期行動計画」において目標使用年数は設定されていませんが、他の構造と同様に社団法人日本建築学会の考え方に基づき、80年とします。

参考：望ましい目標耐用年数

(社団法人日本建築学会編・発行『建築物の耐久計画に関する考え方』)

構 造 用 途		R C造、 S R C造		S 造			CB造 れんが造	W造
				重量S造		軽量S造		
		高品質 の場合	普通の品質 の場合	高品質 の場合	普通の品質 の場合			
学校 官庁 住宅 事務所 病院	代表値	100年	60年	100年	60年	40年	60年	40年
	範囲	80～120年	50～ <u>80年</u>	80～120年	50～ <u>80年</u>	30～ <u>50年</u>	50～ <u>80年</u>	30～ <u>50年</u>
	下限値	80年	50年	80年	50年	30年	50年	30年

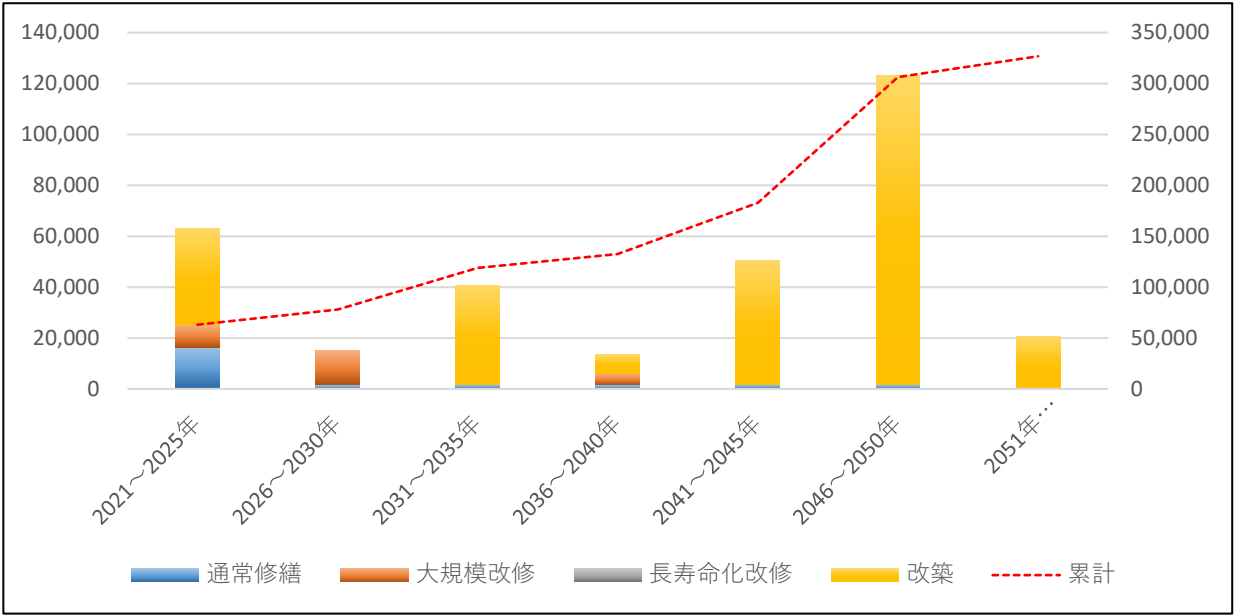
4 将来の整備コスト

施設の修繕・改修等費用

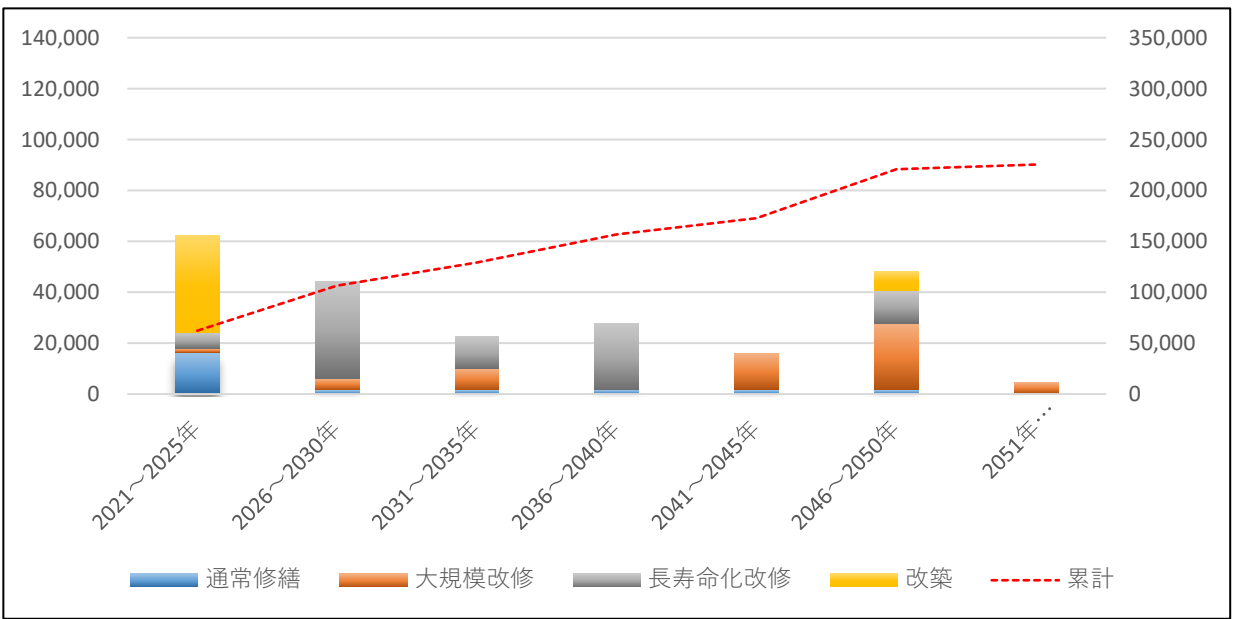
※長戸コミュニティセンターは、令和3年度以降、分館として一部使用している旧長戸小学校を解体し、新たに解体後の敷地内に新長戸コミュニティセンターを建築、その後現長戸コミュニティセンターを解体する計画があるため、当該計画の内容を反映して算定しています。

※市民交流プラザは、木造のため、標準耐用年数40年、目標耐用年数50年で算定しています。

○標準耐用年数（60年）まで維持した場合の修繕・改築等費用



●目標使用年数（80年）まで維持した場合の修繕・改築等費用



今後の修繕・改築等費用の目安（単位：万円）

使用年数	改修等区分	2021～2025年	2026～2030年	2031～2035年	2036～2040年	2041～2045年	2046～2050年	2051年 のみ	計画期間計 (31年間)	年平均
標準耐用年 数（60年）	通常修繕	16,430	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	340	25,370	818
	大規模改修	8,720	13,355	0	4,463	0	0	0	26,538	856
	長寿命化改修	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	改築	37,915	0	38,940	7,357	48,880	121,560	20,160	274,812	8,865
	累計	63,065	78,140	118,800	132,340	182,940	306,220	326,720	326,720	10,539
目標使用年 数（80年）	通常修繕	16,430	1,720	1,720	1,720	1,720	1,720	340	25,370	818
	大規模改修	1,596	4,463	8,378	0	14,044	26,134	4,334	58,949	1,902
	長寿命化改修	6,287	37,986	12,675	25,925	0	12,975	0	95,848	3,092
	改築	37,915	0	0	0	0	7,357	0	45,272	1,460
	累計	62,228	106,397	129,170	156,815	172,579	220,765	225,439	225,439	7,272

5 施設整備計画

整備スケジュール

【凡例】 建築改修：● 電気設備改修：◆ 給排水・空調設備改修：▲ その他改修：○

施設名称	建築年度	築年数	年次計画											
			2021～2030				2031～2040				2041～2051			
松葉コミュニティセンター	1985	35	◆照明LEDリース（5か年）2021											
				○2階和室畳交換（33帖）2025										
				●長寿命化改修2025										
													大規模改修2045●	
長戸コミュニティセンター	1985	35	◆照明LEDリース（5か年）2021											
				●新長戸コミュニティセンター建築2023										
				●現長戸コミュニティセンター解体2024										
													新長戸コミュニティセンター大規模改修2043●	
長戸コミュニティセンター分館	1966	54	●解体工事2021											
大宮コミュニティセンター	1986	34	◆照明LEDリース（5か年）2021											
			●非常階段塗装2022											
				●長寿命化改修2026										
													大規模改修2046●	
北文間コミュニティセンター	1987	33	◆照明LEDリース（5か年）2021											
			○畳交換（45帖）2021											
			◆照明LEDリース（5か年）2022											
				●長寿命化改修2027										
													大規模改修2047●	
駒柴コミュニティセンター	1988	32	◆照明LEDリース（5か年）2021											
			▲空調機交換等2022											
				●長寿命化改修2028										
													大規模改修2048●	
長山コミュニティセンター	1990	30	◆照明LEDリース（5か年）2021											
			●非常階段塗装2022											
				●長寿命化改修2030										
													大規模改修2050●	
				○畳交換（36帖）2025										
川原代コミュニティセンター	1990	30	◆照明LEDリース（5か年）2021											
			●非常階段塗装2022											
				●屋根・外壁改修工事2023										
				●長寿命化改修2030										
													大規模改修2050●	
八原コミュニティセンター	1991	29	●内装リフォーム2021											
			◆照明LEDリース（5か年）2021											
			◆照明LEDリース（5か年）2022											
				●非常階段塗装2023										
				○畳交換（33帖）2025										
													●長寿命化改修2031	
													大規模改修2051●	

施設名称	建築 年度	築年数	年次計画											
			2021～2030				2031～2040				2041～2051			
龍ヶ崎コミュニティ センター	1995	25	●内装リフォーム2021 ◆照明LEDリース2021 ●屋根・外壁改修工事2022 ◆照明LEDリース2022							●長寿命化改修2035				
龍ヶ崎西コミュニ ティセンター	1998	22	●屋根・外壁改修工事2021 ◆照明LEDリース（5か年）2021 ○畳交換（30+10帖）2021 ●屋根・外壁改修工事（実施設計）2021 ●内装リフォーム2022 ◆照明LEDリース（5か年）2022							●長寿命化改修2038				
久保台コミュニティ センター	1998	22	◆照明LEDリース（5か年）2021 ◆照明LEDリース（5か年）2022 ●内装リフォーム2023 ○畳交換（24帖）2025							●長寿命化改修2038				
馴馬台コミュニティ センター	2000	20	◆照明LEDリース（5か年）2021 ◆照明LEDリース（5か年）2022 ○畳交換（40帖）2025							●長寿命化改修2040				
城ノ内コミュニティ センター	2006	14	●非常階段塗装2021 ◆照明LEDリース（5か年）2021 ◆照明LEDリース（5か年）2022 ◆照明LEDリース（5か年）2023 ▲空調機修繕2024 ●大規模改修2026							長寿命化改修2046●				
全コミュニティセン ター共通	-	-	▲防災井戸滅菌器メンテナンス（全コミセン分）2021 ▲防災井戸滅菌器メンテナンス（全コミセン分）2022 ▲防災井戸滅菌器メンテナンス（全コミセン分）2023 ▲防災井戸滅菌器メンテナンス（全コミセン分）2024 ▲防災井戸滅菌器メンテナンス（全コミセン分）2025											
市民交流プラザ	1997	23	●外壁等改修工事2021 ●大規模改修2022								改築2047●			
市民活動センター	1983	37	◆LED照明器具賃貸借2021 ◆LED照明器具賃貸借2022 ◆LED照明器具賃貸借2023								●大規模改修2043			
教育センター	1973	47	▲2階トイレ改修2021							●大規模改修2033				

6 継続的運営方針

(1) 施設現況の把握

公共施設の安全性の向上と効率的公共施設の安全性の向上と効率的な管理運営のため、施設所管課担当者が公共施設点検マニュアル及び公共施設点検チェックシートに基づき年1回以上現場を調査し、不具合箇所等を今後も把握します。

(2) 施設情報の整備

保全マネジメントシステムを運用し、建物基本情報、工事履歴、設備機器情報、燃料費等の情報を施設所管課担当者が入力します。担当者は、老朽化していく施設の状況を的確に把握し、有用な情報の確認に努めます。

施設カルテは、建物状況、利用状況、行政コストを明らかにしたもので、担当者が作成し、企画課が取りまとめを行い、原則3年ごとに作成します。

(3) 中期5か年保全計画（中期事業計画）

中期5か年保全計画は、「①施設現況の把握」「②施設情報の整備」を踏まえ、施設所管課、企画課及び都市施設課がヒアリング等を通して、設備を含めた公共施設の維持管理、改修時期や必要な費用を算定します。毎年度ローリングによる見直しを行い、主要施策アクションプランに反映します。

(4) 維持管理業務の効率化

本市では、平成14（2002）年度にファシリティマネジメントを導入し、仕様書及び単価の共通化による業務品質の向上と経費削減を図ってきました。今後も、必要に応じて見直すとともに、包括的な委託及び複数施設の一括委託などについて、効果と問題点を検証し、組み合わせる業務や地域の検討を行った上で導入に取り組めます。

(5) 省エネルギーの実践

照明器具のLED化など省エネルギー化を推進すると共に、電力需給契約を見直すなど光熱水費の低減に取り組めます。